

第13回高校環境化学賞 優秀賞受賞

科学部生物班マイクロプラスチック研究チームの出品した研究論文「マイクロプラスチックが生物に与える影響」が、全国上位3作品に選ばれ、5月23日（水）～24日（木）に沖縄県那覇市において行われた最終選考会に出場しました。そこで多くの大学の先生方や大学院生の方々とポスターセッションを行った結果、優秀賞を受賞することができました。また、パワーポイントを用いた口頭発表も行い、全国の高校生たちと「環境」をテーマとした科学交流を行うことができました。セルビアの科学者による講演会では英語で積極的に質問を行い、地球規模で「環境」を考える良い機会となりました。マイクロプラスチックに関する研究で日本を先導されているあこがれの研究者との良い出会いもあり、この度の全国大会でいただいた多くの助言を今後の研究に生かしていきたいと考えています。

